有価証券報告書の訂正報告書

本書は、EDINET(Electronic Disclosure for Investors' NETwork)システムを利用して金融庁に提出した有価証券報告書の訂正報告書の記載事項を、紙媒体として作成したものであります。

株式会社ディー・ディー・エス

(E02104)

目 次

【表紙】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		• •	1
1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			2
2 【訂正事項】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			2
3 【訂正箇所】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			3
第一部 【企業情報】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			4
第1 【企業の概況】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		4
1 【主要な経営指標等の推移】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		4
第2 【事業の状況】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		8
1 【業績等の概要】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			8
2 【生産、受注及び販売の状況】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		10
7 【財政状態及び経営成績の分析】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		11
第3 【設備の状況】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		14
1 【設備投資等の概要】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			14
2 【主要な設備の状況】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			15
第4 【提出会社の状況】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			16
6 【コーポレート・ガバナンスの状況】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		16
第5 【経理の状況】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		17
1 【連結財務諸表等】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			18
(1) 【連結財務諸表】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			18
【連結貸借対照表】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			18
【連結損益計算書】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			24
【連結株主資本等変動計算書】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		26
【連結キャッシュ・フロー計算書】 ・・・・・・・・・・・・・・・・			28
【事業の種類別セグメント情報】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			33
【所在地別セグメント情報】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			34
2 【財務諸表等】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			38
(1) 【財務諸表】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			38
【貸借対照表】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			38
【損益計算書】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		44
【株主資本等変動計算書】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		50
【附属明細表】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			53
【有形固定資産等明細表】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			53
(2) 【主な資産及び負債の内容】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			55

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成22年11月16日

【事業年度】 第14期(自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)

【会社名】 株式会社 ディー・ディー・エス

【英訳名】 DDS,Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 三吉野 健滋

【本店の所在の場所】 愛知県名古屋市西区名駅二丁目27番8号

【電話番号】 (052)533-1110(代表)

【事務連絡者氏名】 管理部長 鈴木 達也

【最寄りの連絡場所】 愛知県名古屋市西区名駅二丁目27番8号

【電話番号】(052)533-1110(代表)【事務連絡者氏名】管理部長鈴木達也【縦覧に供する場所】株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

当社の過年度の会計処理に対して社内調査を行ったところ、当社の平成20年12月期から平成21年12月期までの会計期間において一部の会計処理が不適切であったことが判明し、関係各所との協議を行った結果、過年度決算訂正を行うことになりました。開発に関わる一部取引の費用を前渡金として計上すべきものが棚卸資産、工具器具備品に計上されていましたのでこれらの訂正を行います。また平成21年3月31日に生じた63,000千円のデジタルTV開発プロジェクトの事業整理損については、第14期(自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)の重要な後発事象に追加を行います。

これら決算訂正により、第14期(自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)の有価証券報告書及び平成21年12月25日提出の第14期(自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)の有価証券報告書の訂正報告書の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出します。

なお、訂正後の連結財務諸表及び財務諸表について監査法人東海会計社により監査を受け、その監査報告書を添付しております。

2【訂正事項】

- 第一部 企業情報
 - 第1 企業の概況
 - 1 主要な経営指標等の推移
 - (1) 連結経営指標等
 - (2)提出会社の経営指標等
 - 第2 事業の状況
 - 1 業績等の概要
 - (1) 業績
 - (2) キャッシュ・フローの状況
 - 2 生産、受注及び販売の状況
 - (1) 生産実績
 - (2) 商品仕入実績
 - 7 財政状態及び経営成績の分析
 - (1) 財政状態の分析
 - (2) キャッシュ・フローの分析
 - (3)経営成績の分析
 - 第3 設備の状況
 - 1 設備投資等の概要
 - 2 主要な設備の状況
 - (1)提出会社
 - 第4 提出会社の状況
 - 6 コーポレート・ガバナンスの状況
 - (8) 会計監査の状況
 - 第5 経理の状況
 - 1 連結財務諸表等
 - (1) 連結財務諸表

連結貸借対照表

連結損益計算書

連結株主資本等変動計算書 連結キャッシュ・フロー計算書

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

注記事項

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

所在地別セグメント情報

(1株当たり情報)

(重要な後発事象)

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

貸借対照表

損益計算書

製造原価明細書

株主資本等変動計算書

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況 注記事項

- (1株当たり情報)
- (重要な後発事象)

附属明細表

有形固定資産等明細表

(2) 主な資産及び負債の内容

製品

支払手形

3【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しています。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

(訂正前)

回次		第10期	第11期	第12期	第13期	第14期
決算年月		平成16年12月	平成17年12月	平成18年12月	平成19年12月	平成20年12月
売上高	(千円)	-	-	2,839,950	2,734,511	1,892,589
経常利益又は経常損失 ()	(千円)	-	-	103,234	278,456	367,348
当期純利益又は当期純損 失()	(千円)	-	-	51,230	182,677	1,828,174
純資産額	(千円)	-	-	2,218,893	2,043,376	<u>237,550</u>
総資産額	(千円)	-	-	3,514,353	3,586,338	1,857,035
1株当たり純資産額	(円)	-	-	49,447.34	44,908.37	4,851.43
1株当たり当期純利益金 額又は当期純損失金額 ()	(円)	-	-	1,151.83	4,028.24	39,862.51
潜在株式調整後1株当た り当期純利益金額	(円)	-	-	1,116.22	-	-
自己資本比率	(%)	-	-	63.1	57.0	<u>12.4</u>
自己資本利益率	(%)	-	-	2.3	8.6	792.1
株価収益率	(倍)	-	-	177.1	15.4	192.7
営業活動によるキャッシ ュ・フロー	(千円)	-	-	306,311	452,712	328,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	-	-	672,302	574,222	32,774
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	-	-	396,818	22,129	108,737
現金及び現金同等物の期 末残高	(千円)	-	-	1,431,246	380,560	101,195
従業員数 (外、平均臨時雇用者数)	(人)	- (-)	- (-)	63 (14)	67 (9)	69 (10)

<以降省略>

回次		第10期	第11期	第12期	第13期	第14期
決算年月		平成16年12月	平成17年12月	平成18年12月	平成19年12月	平成20年12月
売上高	(千円)	-	-	2,839,950	2,734,511	1,892,589
経常利益又は経常損失 ()	(千円)	-	-	103,234	278,456	366,390
当期純利益又は当期純損 失()	(千円)	-	-	51,230	182,677	1,889,766
純資産額	(千円)	-	-	2,218,893	2,043,376	<u>175,959</u>
総資産額	(千円)	-	-	3,514,353	3,586,338	<u>1,795,443</u>
1株当たり純資産額	(円)	-	-	49,447.34	44,908.37	3,556.72
1株当たり当期純利益金 額又は当期純損失金額 ()	(円)	-	-	1,151.83	4,028.24	41,205.49
潜在株式調整後1株当た り当期純利益金額	(円)	-	-	1,116.22	-	-
自己資本比率	(%)	-	-	63.1	57.0	<u>9.4</u>
自己資本利益率	(%)	-	-	2.3	8.6	1,116.9
株価収益率	(倍)	-	-	177.1	15.4	<u>-</u>
営業活動によるキャッシ ュ・フロー	(千円)	-	-	306,311	452,712	328,930
投資活動によるキャッシ ュ・フロー	(千円)	1	-	672,302	574,222	32,774
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	-	-	396,818	22,129	108,737
現金及び現金同等物の期 末残高	(千円)	-	-	1,431,246	380,560	101,195
従業員数 (外、平均臨時雇用者数)	(人)	- (-)	- (-)	63 (14)	67 (9)	69 (10)

<以降省略>

(2)提出会社の経営指標等

(訂正前)

回次		第10期	第11期	第12期	第13期	第14期
決算年月		平成16年12月	平成17年12月	平成18年12月	平成19年12月	平成20年12月
売上高	(千円)	790,754	1,332,038	2,575,972	2,350,605	1,593,246
経常利益又は経常損失 ()	(千円)	67,079	168,676	91,356	292,658	294,823
当期純利益又は当期純損 失()	(千円)	30,698	95,956	40,894	193,984	1,752,872
持分法を適用した場合の 投資利益	(千円)	1	1	-	-	-
資本金	(千円)	248,000	955,250	960,886	965,067	1,041,895
発行済株式総数	(株)	11,280	14,640	44,874	45,501	47,572
純資産額	(千円)	401,416	2,159,337	2,207,889	2,022,265	329,881
総資産額	(千円)	1,057,945	2,980,503	3,494,279	3,280,085	1,819,249
1 株当たり純資産額	(円)	35,586.55	147,495.75	49,201.96	44,444.41	6,792.29
1株当たり配当額 (うち1株当たり中間配 当額)	(円)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
1 株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額()	(円)	4,811.62	7,959.90	919.45	4,277.58	38,220.59
潜在株式調整後1株当た り当期純利益金額	(円)	-	7,909.39	891.02	-	-
自己資本比率	(%)	37.9	72.4	63.2	61.7	<u>17.7</u>
自己資本利益率	(%)	9.1	7.4	1.8	9.2	542.5
株価収益率	(倍)	-	319.0	221.8	14.5	200.9
配当性向	(%)	-			-	

<以降省略>

回次		第10期	第11期	第12期	第13期	第14期
決算年月		平成16年12月	平成17年12月	平成18年12月	平成19年12月	平成20年12月
売上高	(千円)	790,754	1,332,038	2,575,972	2,350,605	1,593,246
経常利益又は経常損失 ()	(千円)	67,079	168,676	91,356	292,658	293,865
当期純利益又は当期純損 失()	(千円)	30,698	95,956	40,894	193,984	1,814,464
持分法を適用した場合の 投資利益	(千円)	1	-	-	-	-
資本金	(千円)	248,000	955,250	960,886	965,067	1,041,895
発行済株式総数	(株)	11,280	14,640	44,874	45,501	47,572
純資産額	(千円)	401,416	2,159,337	2,207,889	2,022,265	268,290
総資産額	(千円)	1,057,945	2,980,503	3,494,279	3,280,085	1,757,657
1株当たり純資産額	(円)	35,586.55	147,495.75	49,201.96	44,444.41	5,497.59
1株当たり配当額 (うち1株当たり中間配 当額)	(円)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
1 株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額()	(円)	4,811.62	7,959.90	919.45	4,277.58	39,563.57
潜在株式調整後1株当た リ当期純利益金額	(円)	-	7,909.39	891.02	-	-
自己資本比率	(%)	37.9	72.4	63.2	61.7	14.9
自己資本利益率	(%)	9.1	7.4	1.8	9.2	693.8
株価収益率	(倍)	-	319.0	221.8	14.5	
配当性向	(%)	-	-	-	-	-

<以降省略>

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(1) 業績

<省略>

(訂正前)

こうした活動の結果、当連結会計年度は年度途中までは概ね計画どおり黒字回復となったものの、9月からの急速な経済の落ち込みの影響を受けました。また韓国ウォン安のため同国向けの取引が計画どおりに進まず、従来、売上の集中していた第4四半期における売上高が大幅な未達となり、売上高は1,892,589千円(前年同期比30.8%減)となりました。損益面におきましては、前年同期比で改善はしたものの、急速な景気収縮に対応ができず営業損失229,788千円、経常損失367,348千円となりました。また、平成20年12月期連結決算においては韓国子会社への売掛金および貸付金が韓国ウォン安の影響のため121,269千円の為替差損として営業外費用を計上し、たな卸資産評価損92,658千円、機械等の固定資産の減損損失41,457千円、投資有価証券評価損572,519千円、貸倒引当金繰入額613,514千円などにより1,323,790千円の特別損失を計上いたしました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

<途中省略>

(c)その他の事業

新規事業となるLED照明関連機器等の売上を計上しました。

この結果、売上高は548,108千円、営業利益は<u>50,747</u>千円となりました。

ii 所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

<途中省略>

(b)アジア

当連結会計年度中に中国の上海と香港に子会社を設立したため、新たに中国での売上が加わりました。韓国においては、設立3年目となる韓国子会社が順調に売上を伸ばしていましたが、韓国国内経済の悪化から年度後半に売上が伸び悩みました。この結果、売上高は371,052千円(前年同期比22.8%減)、営業利益29,108千円(前年同期比21.2%増)となりました。

(訂正後)

こうした活動の結果、当連結会計年度は年度途中までは概ね計画どおり黒字回復となったものの、9月からの急速な経済の落ち込みの影響を受けました。また韓国ウォン安のため同国向けの取引が計画どおりに進まず、従来、売上の集中していた第4四半期における売上高が大幅な未達となり、売上高は1,892,589千円(前年同期比30.8%減)となりました。損益面におきましては、前年同期比で改善はしたものの、急速な景気収縮に対応ができず営業損失228,830千円、経常損失366,390千円となりました。また、平成20年12月期連結決算においては韓国子会社への売掛金および貸付金が韓国ウォン安の影響のため121,269千円の為替差損として営業外費用を計上し、たな卸資産評価損92,658千円、機械等の固定資産の減損損失41,457千円、投資有価証券評価損572,519千円、貸倒引当金繰入額613,514千円などにより1,386,340千円の特別損失を計上いたしました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

<途中省略>

(c)その他の事業

新規事業となるLED照明関連機器等の売上を計上しました。

この結果、売上高は548,108千円、営業利益は51,706千円となりました。

ii 所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

<途中省略>

(b)アジア

当連結会計年度中に中国の上海と香港に子会社を設立したため、新たに中国での売上が加わりました。韓国においては、設立3年目となる韓国子会社が順調に売上を伸ばしていましたが、韓国国内経済の悪化から年度後半に売上が伸び悩みました。この結果、売上高は371,052千円(前年同期比22.8%減)、営業利益30,067千円(前年同期比25.2%増)となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

<省略>

(訂正前)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純損失が<u>1,691,139</u>千円となり、貸倒引当金の増加613,514千円、投資有価証券評価損572,519 千円、減価償却費<u>163,183</u>千円、売上債権の減少109,970千円、減損損失41,457千円などにより資金が増加したものの、仕入債務の減少<u>184,623</u>千円などによりさらに資金が減少した結果、328,930千円の支出となりました。 < 以降省略 >

(訂正後)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純損失が<u>1,752,730</u>千円となり、貸倒引当金の増加613,514千円、投資有価証券評価損572,519 千円、減価償却費<u>162,225</u>千円、売上債権の減少109,970千円、減損損失41,457千円などにより資金が増加したものの、仕入債務の減少<u>133,573</u>千円などによりさらに資金が減少した結果、328,930千円の支出となりました。 < 以降省略 >

2【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当連結会計年度の生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

当連結会計年度から事業の種類別セグメントを変更したため、前年同期比較にあたっては前連結会計年度分を変更後の区分に組み替えて行っております(以下、販売実績まで同じ)。

(訂正前)

事業の種類別セグメントの名称	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)	前年同期比(%)
自社開発製品事業 (千円)	162,362	88.4
受託開発事業 (千円)	53,718	6.6
合計 (千円)	<u>216,081</u>	<u>85.1</u>

<以降省略>

事業の種類別セグメントの名称	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)	前年同期比(%)
自社開発製品事業 (千円)	<u>111,312</u>	92.0
受託開発事業 (千円)	53,718	6.6
合計 (千円)	<u>165,031</u>	88.6

<以降省略>

7 【財政状態及び経営成績の分析】

(1)財政状態の分析

(訂正前)

(流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,138,279千円(49.4%)減少し、1,163,607千円となりました。この主な内訳は、受取手形及び売掛金453,534千円、たな卸資産385,234千円、現金及び預金138,999千円、前渡金107,548千円です。

(固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて<u>591,023</u>千円(<u>46.0%</u>)減少し、<u>693,427</u>千円となりました。この主な内訳は、投資その他の資産377,069千円、無形固定資産255,834千円、有形固定資産<u>60,523</u>千円です。

投資その他の資産のうち、投資有価証券は310,029千円で、これは主にDigitalSecu Co., Ltd.、BASDE Ind (HK) Ltd、SuperPix Micro Technology Ltd.、㈱カードバンク等に対する出資金から構成されております。

(流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末並みの、1,114,643千円となりました。この主な内訳は、<u>買</u> 掛金323,313千円、一年以内返済予定長期借入金287,264千円、未払金287,175千円、短期借入金95,000千円です。 <途中省略>

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年末に比べて1,805,825千円(88.4%)減少し、237,550千円となりました。この主たるものは、株主資本369,390千円です。株主資本は、資本金1,041,895千円、資本剰余金1,137,778千円、利益剰余金1,810,283千円から構成されております。

(訂正後)

(流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,189,329千円(51.7%)減少し、1,112,557千円となりました。この主な内訳は、受取手形及び売掛金453,534千円、たな卸資産334,184千円、現金及び預金138,999千円、前渡金107,548千円です。

(固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて<u>601,565</u>千円(<u>46.8%</u>)減少し、<u>682,886</u>千円となりました。この主な内訳は、投資その他の資産377,069千円、無形固定資産255,834千円、有形固定資産<u>49,981</u>円です。

投資その他の資産のうち、投資有価証券は310,029千円で、これは主にDigitalSecu Co., Ltd.、BASDE Ind (HK) Ltd、SuperPix Micro Technology Ltd.、㈱カードバンク等に対する出資金から構成されております。

(流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末並みの、1,114,643千円となりました。この主な内訳は、<u>支払手形及び買掛金269,710千円</u>、一年以内返済予定長期借入金287,264千円、未払金287,175千円、短期借入金95,000千円です。

<途中省略>

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年末に比べて<u>1,867,416</u>千円(<u>91.4%</u>)減少し、<u>175,959</u>千円となりました。この主たるものは、株主資本<u>307,790</u>千円です。株主資本は、資本金1,041,895千円、資本剰余金1,137,778千円、利益剰余金1,871,875千円から構成されております。

(2) キャッシュ・フローの分析

<省略>

(訂正前)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純損失が1,691,139千円となり、貸倒引当金の増加613,514千円、投資有価証券評価損572,519 千円、減価償却費163,183千円、売上債権の減少109,970千円、減損損失41,457千円などにより資金が増加したものの、仕入債務の減少184,623千円などによりさらに資金が減少した結果、328,930千円の支出となりました。 < 以降省略 >

(訂正後)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純損失が1,752,730千円となり、貸倒引当金の増加613,514千円、投資有価証券評価損572,519 千円、減価償却費162,225千円、売上債権の減少109,970千円、減損損失41,457千円などにより資金が増加したものの、仕入債務の減少133,573千円などによりさらに資金が減少した結果、328,930千円の支出となりました。 < 以降省略 >

(3)経営成績の分析

(訂正前)

<省略>

(売上総利益)

当連結会計年度において、利益率の高い自社開発製品事業の新製品・「EVE」シリーズの販売が増加したことに加え、利益率の低いアミューズメント機器の販売が前連結会計年度で終了したことで利益率が10.7%改善し、売上総利益は594,542千円(前年同期比5.3%増)となりました。

(営業損失)

当連結会計年度の販売費及び一般管理費は、前連結会計年度並みの824,330千円(前年同期比0.1%減)となり、 営業損失は229,788千円(前年同期は260,327千円の営業損失)となりました。

(経常損失)

当連結会計年度においては韓国子会社への売掛金および貸付金が韓国ウォン安の影響のため121,269千円の為替差損として営業外費用を計上したことで、営業損失229,788千円からさらに損失が拡大し、経常損失は367,348千円(前年同期は278,456千円の営業損失)となりました。

(税金等調整前当期純損失)

当連結会計年度におきましては、経常損失367,348千円に加え、たな卸資産評価損92,658千円、機械等の固定資産の減損損失41,457千円、投資有価証券評価損572,519千円、貸倒引当金繰入額613,514千円などにより1,323,790千円の特別損失を計上した結果、税金等調整前当期純損失は1,691,139千円(前年同期は300,036千円の税金等調整前当期純損失)となりました。

(当期純損失)

当連結会計年度の法人税、住民税及び事業税の額は、3,243千円となりました。また、法人税等調整額では、前連結会計年度に計上した繰越欠損金111,358千円を始め、繰延税金資産を全額取崩したことで137,035千円損失が拡大し、当期純損失は1,828,174千円(前年同期は182,677千円の当期純損失)となりました。

(訂正後)

<省略>

(売上総利益)

当連結会計年度において、利益率の高い自社開発製品事業の新製品・「EVE」シリーズの販売が増加したことに加え、利益率の低いアミューズメント機器の販売が前連結会計年度で終了したことで利益率が10.8%改善し、売上総利益は595,500千円(前年同期比5.4%増)となりました。

(営業損失)

当連結会計年度の販売費及び一般管理費は、前連結会計年度並みの824,330千円(前年同期比0.1%減)となり、 営業損失は228,830千円(前年同期は260,327千円の営業損失)となりました。

(経常損失)

当連結会計年度においては韓国子会社への売掛金および貸付金が韓国ウォン安の影響のため121,269千円の為替差損として営業外費用を計上したことで、営業損失228,830千円からさらに損失が拡大し、経常損失は366,390千円(前年同期は278,456千円の営業損失)となりました。

(税金等調整前当期純損失)

当連結会計年度におきましては、経常損失366,390千円に加え、たな卸資産評価損92,658千円、機械等の固定資産の減損損失41,457千円、投資有価証券評価損572,519千円、貸倒引当金繰入額613,514千円などにより1,386,340千円の特別損失を計上した結果、税金等調整前当期純損失は1,752,730千円(前年同期は300,036千円の税金等調整前当期純損失)となりました。

(当期純損失)

当連結会計年度の法人税、住民税及び事業税の額は、3,243千円となりました。また、法人税等調整額では、前連結会計年度に計上した繰越欠損金111,358千円を始め、繰延税金資産を全額取崩したことで137,035千円損失が拡大し、当期純損失は1,889,766千円(前年同期は182,677千円の当期純損失)となりました。

第3【設備の状況】

1【設備投資等の概要】

(訂正前)

当連結会計年度における設備投資の総額は264,049千円であり、その主なものは次のとおりであります。

建物付属設備	エコビジネス用電気設備	1,702千円
機械装置及び運搬具	エコビジネス用機械装置及び車両	18,825
工具器具備品	ソフトウェア評価ボード	14,150
	モジュール検査装置	11,500
	エコビジネス用器具	7,338
	金型	3,161
ソフトウェア	自社開発EVE FA、EVE MA	112,138
	FPGA用開発ツール	4,636
その他	モデム販売権	85,000

(訂正後)

当連結会計年度における設備投資の総額は252,549千円であり、その主なものは次のとおりであります。

建物付属設備	エコビジネス用電気設備	1,702千円
機械装置及び運搬具	エコビジネス用機械装置及び車両	18,825
工具器具備品	ソフトウェア評価ボード	14,150
	エコビジネス用器具	7,338
	金型	3,161
ソフトウェア	自社開発EVE FA、EVE MA	112,138
	FPGA用開発ツール	4,636
その他	モデム販売権	85,000

2【主要な設備の状況】

当社グループの主要な設備は以下のとおりであります。

(1)提出会社

(訂正前)

事業所名 (所在地) 事業の種類別 セグメントの 名称	事業の種類別		帳簿価額(千円)						
			機械装置及 び運搬具	工具器具備品	ソフトウェア	その他	合計	· 従業員数 (人)	
本社 (名古屋市中村区)	自社開発製 品事業、 受託開発事 業	総括業務設備、 ソフトウェア 開発用設備	10,525	1,082	29,475	192,441	63,078	296,603	53
東京オフィス (東京都千代田区)	自社開発製品事業	営業用設備、 ソフトウェア 開発用設備	2,217	-	2,517	-	-	4,735	13
生産委託先 (中国深セン市)	自社開発製 品事業	金型、治具、 開発用設備	-	-	<u>13,730</u>	-	-	13,730	-

<以降省略>

事業所名	事業の種類別		帳簿価額(千円)							
・ 第乗所名 セグメントの 名称	セグメントの 名称			機械装置及 び運搬具	工具器具備品	ソフトウェア	その他	合計	· 従業員数 (人)	
本社 (名古屋市中村区)	自社開発製 品事業、 受託開発事 業	総括業務設備、 ソフトウェア 開発用設備	10,525	1,082	29,475	192,441	63,078	296,603	53	
東京オフィス (東京都千代田区)	自社開発製品事業	営業用設備、 ソフトウェア 開発用設備	2,217	-	2,517	-	-	4,735	13	
生産委託先 (中国深セン市)	自社開発製 品事業	金型、治具、 開発用設備	-	-	2,230	-	-	2,230	-	

<以降省略>

第4【提出会社の状況】

6【コーポレート・ガバナンスの状況】

(8) 会計監査の状況

(訂正前)

業務を執行した公認会計士の氏名および所属する監査法人名 公認会計士 前田 勝昭(監査法人 東海会計社業務執行社員) 公認会計士 塚本 憲司(監査法人 東海会計社業務執行社員)

監査業務に係る補助者の構成

公認会計士 1名 その他 3名

(訂正後)

業務を執行した公認会計士の氏名および所属する監査法人名 公認会計士 前田 勝昭(監査法人 東海会計社業務執行社員) 公認会計士 塚本 憲司(監査法人 東海会計社業務執行社員)

監査業務に係る補助者の構成

公認会計士 1名 その他 3名

訂正有価証券報告書の会計監査業務を執行した公認会計士の氏名および所属する監査法人名 公認会計士 前田 勝昭(監査法人 東海会計社業務執行社員) 公認会計士 塚本 憲司(監査法人 東海会計社業務執行社員)

訂正有価証券報告書の会計監査業務に係る補助者の構成

公認会計士1名その他2名

第5【経理の状況】

2 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前連結会計年度(平成19年1月1日から平成19年12月31日まで)及び当連結会計年度(平成20年1月1日から平成20年12月31日まで)の連結財務諸表並びに前事業年度(平成19年1月1日から平成19年12月31日まで)及び当事業年度(平成20年1月1日から平成20年12月31日まで)の財務諸表について、監査法人東海会計社により監査を受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前連結会計年度(平成19年1月1日から平成19年12月31日まで)及び当連結会計年度(平成20年1月1日から平成20年12月31日まで)の連結財務諸表並びに前事業年度(平成19年1月1日から平成19年12月31日まで)及び当事業年度(平成20年1月1日から平成20年12月31日まで)の財務諸表について、監査法人東海会計社により監査を受けております。

なお、金融商品取引法第24条の2第1項の規定に基づき、有価証券報告書の訂正報告書を提出していますが、訂正 後の連結財務諸表及び財務諸表について、監査法人東海会計社による監査を受けております。

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】 【連結貸借対照表】

(訂正前)

		前連結会計年度 (平成19年12月31日)			当道 (平成	重結会計年度 20年12月31日)	
区分	注記番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)		構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1.現金及び預金	1		444,832			138,999	
2 . 受取手形及び売掛金			1,262,019			453,534	
3 . 有価証券			10,054			-	
4.たな卸資産			368,617			<u>385,234</u>	
5 . 繰延税金資産			44,538			-	
6 . 前渡金			-			107,548	
7 . その他			171,824			78,290	
流動資産合計			2,301,887	64.2		1,163,607	<u>62.7</u>
固定資産							
1 . 有形固定資産							
(1)建物及び構築物		22,972			20,718		
減価償却累計額		7,033	15,938		7,830	12,887	
(2)機械装置及び運搬具		10,190	li .		10,190		
減価償却累計額		8,605	1,584		9,107	1,082	
(3)工具器具備品		112,607			136,544		
減価償却累計額		74,999	37,608		89,991	<u>46,553</u>	
有形固定資産合計			55,131	1.5		60,523	<u>3.2</u>
2 . 無形固定資産							
(1) 販売権			39,986			-	
(2) ソフトウェア			162,823			192,756	
(3) その他			1,057			63,078	
無形固定資産合計			203,867	5.7		255,834	<u>13.8</u>

		前連結会計年度 (平成19年12月31日)				語会計年度 20年12月31日)		
区分	注記番号	金額(金額 (千円)		金額 (千円)	構成比 (%)	
3 . 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券			874,821			310,029		
(2) 繰延税金資産			89,253			-		
(3) 長期売掛金			-			613,514		
(4) その他			61,376			67,039		
貸倒引当金			-	Į.		613,514		
投資その他の資産合計			1,025,452	28.6		377,069	<u>20.3</u>	
固定資産合計			1,284,451	35.8		693,427	<u>37.3</u>	
資産合計		3,586,338		100.0		1,857,035	100.0	

		前追 (平成	連結会計年度 19年12月31日)		当道 (平成	当連結会計年度 (平成20年12月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)		構成比 (%)	金額 (千円)		構成比(%)
(負債の部)							
流動負債							
1 . 支払手形及び買掛金			507,936			323,313	
2 . 短期借入金			148,518			95,000	
3.一年以内返済予定長期 借入金			363,935			287,264	
4 . 未払法人税等			4,389			7,742	
5 . 賞与引当金			6,573			6,642	
6 . 未払金	1		-			287,175	
7 . その他	1		82,853			<u>107,505</u>	
流動負債合計			1,114,207	31.0		1,114,643	<u>60.0</u>
固定負債							
1 . 長期借入金			404,865			478,893	
2 . 退職給付引当金			7,340			9,431	
3 . その他			16,549			16,516	
固定負債合計			428,755	12.0		504,840	27.2
負債合計			1,542,962	43.0		1,619,484	<u>87.2</u>
(純資産の部)							
株主資本							
1.資本金			965,067	26.9		1,041,895	<u>56.1</u>
2. 資本剰余金			1,060,950	29.6		1,137,778	<u>61.3</u>
3 . 利益剰余金			17,890	0.5		1,810,283	<u>97.5</u>
株主資本合計			2,043,908	57.0		369,390	<u>19.9</u>
評価・換算差額等							
1 . その他有価証券評価差 額金			-			99,926	
2 . 為替換算調整勘定			532			38,672	
評価・換算差額等合計			532	0.0		138,598	<u>7.5</u>
新株予約権			-	-		6,758	0.4
純資産合計			2,043,376	57.0		237,550	<u>12.8</u>
負債純資産合計			3,586,338	100.0		1,857,035	100.0

			前連結会計年度 (平成19年12月31日)			連結会計年度 20年12月31日)	
区分	注記番号	金額 (千円)		構成比(%)	金額 (千円)		構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1.現金及び預金	1		444,832			138,999	
2 . 受取手形及び売掛金			1,262,019			453,534	
3 . 有価証券			10,054			-	
4.たな卸資産			368,617			334,184	
5 . 繰延税金資産			44,538			-	
6 . 前渡金			-			107,548	
7 . その他			171,824			78,290	
流動資産合計			2,301,887	64.2		1,112,557	<u>62.0</u>
固定資産							
1 . 有形固定資産							
(1)建物及び構築物		22,972			20,718		
減価償却累計額		7,033	15,938		7,830	12,887	
(2)機械装置及び運搬具		10,190			10,190		
減価償却累計額		8,605	1,584		9,107	1,082	
(3)工具器具備品		112,607			125,044		
減価償却累計額		74,999	37,608		89,033	<u>36,011</u>	
有形固定資産合計			55,131	1.5		<u>49,981</u>	2.8
2 . 無形固定資産							
(1) 販売権			39,986			-	
(2) ソフトウェア			162,823			192,756	
(3) その他			1,057			63,078	
無形固定資産合計			203,867	5.7		255,834	14.2

		前連結会計年度 (平成19年12月31日)				語会計年度 20年12月31日)		
区分	注記番号	金額(千円)		構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
3 . 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券			874,821			310,029		
(2) 繰延税金資産			89,253			-		
(3) 長期売掛金			-			613,514		
(4) その他			61,376			67,039		
貸倒引当金			-	Į.		613,514		
投資その他の資産合計			1,025,452	28.6		377,069	<u>21.0</u>	
固定資産合計			1,284,451	35.8		682,886	<u>38.0</u>	
資産合計		3,586,338		100.0		1,795,443	100.0	

		前道 (平成	重結会計年度 19年12月31日)		当道 (平成	連結会計年度 成20年12月31日)	
区分	注記番号	金額(千円)		構成比(%)	金額 (千円)		構成比 (%)
(負債の部)							
流動負債							
1 . 支払手形及び買掛金			507,936			<u>269,710</u>	
2 . 短期借入金			148,518			95,000	
3.一年以内返済予定長期 借入金			363,935			287,264	
4 . 未払法人税等			4,389			7,742	
5 . 賞与引当金			6,573			6,642	
6 . 未払金	1		-			287,175	
7 . その他	1		82,853			<u>161,108</u>	
流動負債合計			1,114,207	31.0		1,114,643	<u>62.1</u>
固定負債							
1 . 長期借入金			404,865			478,893	
2 . 退職給付引当金			7,340			9,431	
3 . その他			16,549			16,516	
固定負債合計			428,755	12.0		504,840	<u>28.1</u>
負債合計			1,542,962	43.0		1,619,484	90.2
(純資産の部)							
株主資本							
1.資本金			965,067	26.9		1,041,895	<u>58.0</u>
2.資本剰余金			1,060,950	29.6		1,137,778	<u>63.4</u>
3 . 利益剰余金			17,890	0.5		<u>1,871,875</u>	104.3
株主資本合計			2,043,908	57.0		307,799	<u>17.1</u>
評価・換算差額等							
1 . その他有価証券評価差 額金			-			99,926	
2 . 為替換算調整勘定			532			38,672	
評価・換算差額等合計			532	0.0		138,598	<u>7.7</u>
新株予約権			-	-		6,758	0.4
純資産合計			2,043,376	57.0		175,959	9.8
負債純資産合計			3,586,338	100.0		1,795,443	100.0

【連結損益計算書】

(訂正前)

		前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)			(自 平	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)		
区分	注記 番号			百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	
売上高			2,734,511	100.0		1,892,589	100.0	
売上原価	2		2,169,762	79.3		1,298,047	<u>68.6</u>	
売上総利益			564,748	20.7		594,542	<u>31.4</u>	
販売費及び一般管理費	1,2		825,076	30.2		824,330	43.5	
営業損失()			260,327	9.5		229,788	12.1	
営業外収益								
1 . 受取利息		3,436			1,178			
2.雑収入		6,064	9,500	0.3	6,161	7,340	0.4	
営業外費用								
1 . 支払利息		11,654			18,434			
2 . 為替差損		9,799			121,269			
3 . 支払ロイヤルティー		4,379			500			
4.雑損失		1,004			162			
5 . その他		791	27,629	1.0	4,533	144,900	7.7	
経常損失()			278,456	10.2		367,348	19.4	
特別利益								
1.固定資産売却益	3	121			-			
2.役員退職慰労引当金戻入益		3,775	3,896	0.1	-	-	-	
特別損失								
1.固定資産除売却損	4	151			1,140			
2 . 投資有価証券売却損		-			2,500			
3 . たな卸資産評価損		5,374			92,658			
4.減損損失	5	-			41,457			
5 . 投資有価証券評価損		19,949			572,519			
6 . 貸倒引当金繰入額			25,476	0.9	613,514	1,323,790	<u>70.0</u>	
税金等調整前当期純損失			300,036	11.0		1,691,139	89.4	
法人税、住民税及び事業税		6,134			3,243			
法人税等調整額		123,493	117,358	4.3	133,792	137,035	7.2	
当期純損失()			182,677	6.7		1,828,174	<u>96.6</u>	

		前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日		∃ ∃)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日		3)
区分	注記 番号	金額 (金額(千円)		金額(金額(千円)	
売上高			2,734,511	100.0		1,892,589	100.0
売上原価	2		2,169,762	79.3		1,297,088	<u>68.5</u>
売上総利益			564,748	20.7		<u>595,500</u>	<u>31.5</u>
販売費及び一般管理費	1,2		825,076	30.2		824,330	43.5
営業損失()			260,327	9.5		228,830	12.1
営業外収益							
1 . 受取利息		3,436			1,178		
2.雑収入		6,064	9,500	0.3	6,161	7,340	0.4
営業外費用							
1 . 支払利息		11,654			18,434		
2 . 為替差損		9,799			121,269		
3 . 支払ロイヤルティー		4,379			500		
4.雑損失		1,004			162		
5 . その他		791	27,629	1.0	4,533	144,900	7.7
経常損失()			278,456	10.2		366,390	19.4
特別利益							
1.固定資産売却益	3	121			-		
2 . 役員退職慰労引当金戻入益		3,775	3,896	0.1	-	-	-
特別損失							
1.固定資産除売却損	4	151			1,140		
2 . 投資有価証券売却損		-			2,500		
3 . たな卸資産評価損		5,374			92,658		
4.減損損失	5	-			41,457		
5 . 投資有価証券評価損		19,949			572,519		
6 . 貸倒引当金繰入額		-			613,514		
7.貸倒損失		-	25,476	0.9	62,550	1,386,340	<u>73.2</u>
税金等調整前当期純損失			300,036	11.0		1,752,730	92.6
法人税、住民税及び事業税		6,134			3,243		
法人税等調整額		123,493	117,358	4.3	133,792	137,035	7.3
当期純損失()			182,677	6.7		1,889,766	99.9

【連結株主資本等変動計算書】

<省略>

(改訂前)

当連結会計年度(自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)

		株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計				
平成19年12月31日残高(千円)	965,067	1,060,950	17,890	2,043,908				
連結会計年度中の変動額								
新株の発行	76,828	76,828	-	153,657				
当期純損失	-	-	1,828,174	1,828,174				
株主資本以外の項目の連結会計年度 中の変動額(純額)	-	-	-	-				
連結会計年度中の変動額合計(千円)	76,828	76,828	1,828,174	1,674,517				
平成20年12月31日残高(千円)	1,041,895	1,137,778	1,810,283	369,390				

		評価・換算差額等				
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	新株予約権	純資産合計	
平成19年12月31日残高(千円)	-	532	532	-	2,043,376	
連結会計年度中の変動額						
新株の発行	-	-	-	-	153,657	
当期純損失	-	-	-	-	1,828,174	
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)	99,926	38,139	138,066	6,758	131,307	
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	99,926	38,139	138,066	6,758	1,805,825	
平成20年12月31日残高(千円)	99,926	38,672	138,598	6,758	237,550	

(改訂後)

当連結会計年度(自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)

		株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計				
平成19年12月31日残高(千円)	965,067	1,060,950	17,890	2,043,908				
連結会計年度中の変動額								
新株の発行	76,828	76,828	-	153,657				
当期純損失	-	-	1,889,766	1,889,766				
株主資本以外の項目の連結会計年度 中の変動額(純額)	-	-	-	-				
連結会計年度中の変動額合計(千円)	76,828	76,828	1,889,766	1,736,109				
平成20年12月31日残高(千円)	1,041,895	1,137,778	1,871,875	307,799				

	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	新株予約権	純資産合計	
平成19年12月31日残高(千円)	-	532	532	-	2,043,376	
連結会計年度中の変動額						
新株の発行	-	-	-	-	153,657	
当期純損失	-	-	-	-	1,889,766	
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)	99,926	38,139	138,066	6,758	131,307	
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	99,926	38,139	138,066	6,758	1,867,416	
平成20年12月31日残高(千円)	99,926	38,672	138,598	6,758	<u>175,959</u>	

(訂正前)

		前連結会計年度 (自 平成19年 1 月 1 日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純損失()		300,036	_ 1,691,139
減価償却費		107,562	<u>163,183</u>
減損損失		-	41,457
賞与引当金の増加額		662	69
退職給付引当金の増加額		2,756	2,091
役員退職慰労引当金の減少額		3,615	-
貸倒引当金の増加額		-	613,514
受取利息		3,436	1,179
為替差益()又は為替差損		594	17,671
支払利息		11,654	18,435
投資有価証券評価損		19,949	572,519
投資有価証券売却損		-	2,500
有形固定資産売却益		121	-
有形固定資産除却損		151	1,140
売上債権の増減額(増加:)		361,358	109,970
たな卸資産の増加額		73,843	<u> 16,617</u>
仕入債務の増減額(減少:)		331,072	<u> 184,623</u>
前渡金の増減額(増加:)		90,232	-
その他(減少:)		66,128	33,648
小計		425,554	317,358
利息の受取額		3,045	698
利息の支払額		9,214	18,845
法人税等の支払額		20,989	6,796
法人税等の還付額		-	13,370
営業活動によるキャッシュ・フロー		452,712	328,930

		前連結会計年度 (自 平成19年 1 月 1 日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		28,889	35,038
無形固定資産の取得による支出		164,526	116,774
投資有価証券の取得による支出		314,231	107,654
投資有価証券の売却による収入		-	247,500
その他		66,574	20,806
投資活動によるキャッシュ・フロー		574,222	32,774
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額		304,166	50,834
長期借入れによる収入		600,000	390,000
長期借入金の返済による支出		326,324	390,844
株式の発行による収入		8,360	151,811
新株予約権の発行による収入		-	8,604
財務活動によるキャッシュ・フロー		22,129	108,737
現金及び現金同等物に係る換算差額		1,621	26,398
現金及び現金同等物の減少額		1,050,685	279,365
現金及び現金同等物の期首残高		1,431,246	380,560
現金及び現金同等物の期末残高		380,560	101,195

		前連結会計年度 (自 平成19年 1 月 1 日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円) 金額(千円)	
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純損失()		300,036	1,752,730
減価償却費		107,562	<u>162,225</u>
減損損失		-	41,457
賞与引当金の増加額		662	69
退職給付引当金の増加額		2,756	2,091
役員退職慰労引当金の減少額		3,615	-
貸倒引当金の増加額		-	613,514
受取利息		3,436	1,179
為替差益()又は為替差損		594	17,671
支払利息		11,654	18,435
投資有価証券評価損		19,949	572,519
投資有価証券売却損		-	2,500
有形固定資産売却益		121	-
有形固定資産除却損		151	1,140
<u>貸倒損失</u>		<u>-</u>	62,550
売上債権の増減額(増加:)		361,358	109,970
たな卸資産の増加額		73,843	67,667
仕入債務の増減額(減少:)		331,072	<u>133,573</u>
前渡金の増減額(増加:)		90,232	-
その他(減少:)		66,128	33,648
小計		425,554	317,358
利息の受取額		3,045	698
利息の支払額		9,214	18,845
法人税等の支払額		20,989	6,796
法人税等の還付額		-	13,370
営業活動によるキャッシュ・フロー		452,712	328,930

		前連結会計年度 (自 平成19年 1 月 1 日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		28,889	35,038
無形固定資産の取得による支出		164,526	116,774
投資有価証券の取得による支出		314,231	107,654
投資有価証券の売却による収入		-	247,500
その他		66,574	20,806
投資活動によるキャッシュ・フロー		574,222	32,774
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額		304,166	50,834
長期借入れによる収入		600,000	390,000
長期借入金の返済による支出		326,324	390,844
株式の発行による収入		8,360	151,811
新株予約権の発行による収入		-	8,604
財務活動によるキャッシュ・フロー		22,129	108,737
現金及び現金同等物に係る換算差額		1,621	26,398
現金及び現金同等物の減少額		1,050,685	279,365
現金及び現金同等物の期首残高		1,431,246	380,560
現金及び現金同等物の期末残高		380,560	101,195

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

(訂正前)

前連結会計年度	当連結会計年度
(自 平成19年1月1日	(自 平成20年1月1日
至 平成19年12月31日)	至 平成20年12月31日)
	1.継続企業の前提に関する重要な疑義について 当社グループは当連結会計年度において、229,788千円 の営業損失および1,828,174千円の当期純損失を計上し,営 業キャッシュフローも 328,930千円と前期に引続きマイ ナスとなっております。また、当連結会計年度末における 短期借入金等の流動負債は、手元流動性に対して高水準の 債務となりました。当該状況により、当社は継続企業の前 提に関する重要な疑義が存在しております。 <以降省略>

前連結会計年度	当連結会計年度
(自 平成19年 1 月 1 日	(自 平成20年1月1日
至 平成19年12月31日)	至 平成20年12月31日)
	1.継続企業の前提に関する重要な疑義について 当社グループは当連結会計年度において、228,830千円 の営業損失および1,889,766千円の当期純損失を計上し,営 業キャッシュフローも 328,930千円と前期に引続きマイ ナスとなっております。また、当連結会計年度末における 短期借入金等の流動負債は、手元流動性に対して高水準の 債務となりました。当該状況により、当社は継続企業の前 提に関する重要な疑義が存在しております。 <以降省略>

注記事項

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当連結会計年度(自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日) (訂正前)

(単位:千円)

	自社開発製品事業	受託開発事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上 高	995,680	348,800	548,108	1,892,589	-	1,892,589
(2)セグメント間の内部売	_	_	_	_	_	_
上高又は振替高	_	_	-	_	-	_
計	995,680	348,800	548,108	1,892,589	1	1,892,589
営業費用	1,003,427	233,831	497,360	1,734,620	387,757	2,122,378
営業利益又は営業損失	7,747	114,968	50,747	157,969	387,757	229,788
()	,	,			ŕ	
. 資産、減価償却費、減						
損損失及び資本的支出						
資産	<u>1,489,107</u>	148,275	<u>33,105</u>	1,670,489	186,545	<u>1,857,035</u>
減価償却費	144,694	7,899	<u>958</u>	<u>153,552</u>	9,631	<u>163,183</u>
減損損失	41,457	-	-	41,457	-	41,457
資本的支出	102,408	9,686	<u>11,500</u>	<u>123,594</u>	450	<u>124,045</u>

<以降省略>

(訂正後)

(単位:千円)

	自社開発製品事業	受託開発事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上	995,680	348,800	548,108	1,892,589	-	1,892,589
高	,	,	,	, ,		, ,
(2)セグメント間の内部売	_	_	_	_	_	_
上高又は振替高						
計	995,680	348,800	548,108	1,892,589	-	1,892,589
営業費用	1,003,427	233,831	<u>496,402</u>	1,733,662	387,757	2,121,419
営業利益又は営業損失	7,747	114,968	<u>51,706</u>	<u>158,927</u>	387,757	228,830
()	7,747	114,900	<u>51,700</u>	130,321	301,131	
. 資産、減価償却費、減						
損損失及び資本的支出						
資産	<u>1,438,057</u>	148,275	<u>22,564</u>	1,608,898	186,545	<u>1,795,443</u>
減価償却費	144,694	7,899	-	<u>152,594</u>	9,631	<u>162,225</u>
減損損失	41,457	-	-	41,457	-	41,457
資本的支出	102,408	9,686	<u>-</u>	<u>112,094</u>	450	<u>112,545</u>

<以降省略>

【所在地別セグメント情報】

当連結会計年度(自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日) (訂正前)

(単位:千円)

	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,546,355	346,233	1,892,589	-	1,892,589
(2)セグメント間の内部売上	46,891	24,818	71,709	71,709	-
高又は振替高					
計	1,593,246	371,052	1,964,299	71,709	1,892,589
営業費用	1,464,386	341,943	1,806,329	316,048	2,122,378
営業利益又は営業損失()	128,860	<u>29,108</u>	<u>157,969</u>	387,757	229,788
. 資産	1,819,249	438,700	2,257,950	400,914	<u>1,857,035</u>

<以降省略>

(訂正後)

(単位:千円)

	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,546,355	346,233	1,892,589	-	1,892,589
(2)セグメント間の内部売上	46,891	24,818	71,709	71,709	-
高又は振替高					
計	1,593,246	371,052	1,964,299	71,709	1,892,589
営業費用	1,464,386	340,985	1,805,371	316,048	2,121,419
営業利益又は営業損失()	128,860	30,067	<u>158,927</u>	387,757	228,830
. 資産	1,768,199	<u>428,158</u>	2,196,357	400,914	1,795,443

<以降省略>

(1株当たり情報)

(訂正前)

()					
前連結会計年度	当連結会計年度				
(自 平成19年 1 月 1 日	(自 平成20年1月1日				
至 平成19年12月31日)	至 平成20年12月31日)				
	3円37銭	1 株当たり純資産額	<u>4,851円43銭</u>		
	3円24銭	1 株当たり当期純損失金額	<u>39,862円51銭</u>		
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金いては、潜在株式は存在するものの1株当たり当失であるため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期 いては、潜在株式は存在するものの1株 失であるため記載しておりません。			

(注)1株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
1株当たり当期純損失金額		
当期純損失()(千円)	182,677	1,828,174
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
当期純損失()(千円)	182,677	1,828,174
期中平均株式数(株)	45,349	45,862

<以降省略>

前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日))	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)				
1 株当たり純資産額 1 株当たり当期純損失金額	44,908円37銭 4,028円24銭	1 株当たり純資産額 1 株当たり当期純損失金額	<u>3,556円72銭</u> <u>41,205円49銭</u>			
なお、潜在株式調整後1株当たり当期終いては、潜在株式は存在するものの1株等失であるため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当 いては、潜在株式は存在するものの1 失であるため記載しておりません。				

(注)1株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
1 株当たり当期純損失金額		
当期純損失()(千円)	182,677	1,889,766
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
当期純損失()(千円)	182,677	1,889,766
期中平均株式数(株)	45,349	45,862

<以降省略>

(重要な後発事象)

(訂正前)

前連結会計年度	当連結会計年度
(自 平成19年1月1日	(自 平成20年1月1日
至 平成19年12月31日)	至 平成20年12月31日)
<省略>	Egis Technology, Inc.との事業提携 <以降省略>

前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
<省略>	1. Egis Technology, Inc. との事業提携 <途中省略> 2. デジタルTV 開発プロジェクト事業整理損の発生 当社においては平成21年3月にバイオセキュリティ事業に集中するため、その他の事業の整理を行いました。 その過程において、デジタルTV 開発プロジェクトの凍結により、このプロジェクト単独で63,000千円の事業整理
	損が発生いたしました。

2【財務諸表等】

(1)【財務諸表】 【貸借対照表】

(訂正前)

(計上削)		前事業年度 (平成19年12月31日)			当事業年度 (平成20年12月31日)		
区分	注記番号	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)		構成比(%)
(資産の部)							
流動資産							
1 . 現金及び預金			339,703			77,287	
2 . 受取手形			3,039			-	
3 . 売掛金	1		858,424			242,942	
4 . 有価証券			10,054			-	
5 . 製品			265,623			<u>298,499</u>	
6 . 原材料			72,800			45,800	
7.仕掛品			22,226			4,872	
8.貯蔵品			1,123			1,048	
9.前渡金			90,527			102,129	
10.前払費用			19,645			16,188	
11. 未収入金	1		-			25,472	
12.繰延税金資産			44,538			-	
13 . その他	1		63,910			9,138	
流動資産合計			1,791,618	54.6		833,378	<u>43.9</u>
固定資産							
1 . 有形固定資産							
(1) 建物付属設備		20,500			20,500		
減価償却累計額		5,357	15,142		7,757	12,743	
(2) 機械装置		8,500			8,500		
減価償却累計額		7,877	622		8,075	425	
(3) 車両運搬具		1,690			1,690		
減価償却累計額		728	962		1,032	657	
(4) 工具器具備品		110,911	Ti.		<u>134,833</u>		
減価償却累計額		74,009	36,902		89,110	45,723	
有形固定資産合計			53,629	1.6		<u>59,548</u>	3.3
2 . 無形固定資産							
(1) 販売権			39,986			62,410	
(2) ソフトウェア			162,041			192,441	
(3) その他			1,057			667	
無形固定資産合計			203,084	6.2		255,519	<u>14.0</u>

		前事 (平成19年	業年度 ≅12月31日)	当事業年度 (平成20年12月31日)			
区分	注記番号	金額(千円	3)	構成比 (%)	金額 (千円)		構成比 (%)
3.投資その他の資産							
(1)投資有価証券			874,821			310,029	
(2)関係会社株式			61,550			115,926	
(3)関係会社長期貸付金			149,500			187,200	
(4)長期前払費用			-			2,943	
(5)繰延税金資産			89,253			-	
(6)敷金保証金			48,566			48,535	
(7)長期売掛金			-			613,514	
(8)保険積立金			8,051			10,735	
(9)その他			8			5,430	
貸倒引当金			-			613,514	
投資その他の資産合計			1,231,751	37.6		680,801	<u>37.4</u>
固定資産合計			1,488,466	45.4		995,870	<u>54.7</u>
資産合計			3,280,085	100.0		1,819,249	100.0
(負債の部)							
流動負債							
1 . 支払手形			-			<u>165,900</u>	
2 . 買掛金			237,525			30,858	
3 . 短期借入金			145,834			95,000	
4.一年以内返済予定長期 借入金			362,136			287,264	
5 . 未払金			14,187			286,857	
6 . 未払費用			24,475			33,587	
7 . 未払法人税等			1,620			7,742	
8.預り金			17,583			-	
9.前受収益			20,946			25,410	
10.営業外支払手形			-			<u>24,675</u>	
11.賞与引当金			6,267			6,642	
12 . その他			-			22,118	
流動負債合計			830,575	25.3		986,055	<u>54.2</u>
固定負債							
1 . 長期借入金			404,865			478,893	
2 . 退職給付引当金			5,830			7,903	
3 . 長期前受収益			16,549			16,516	
固定負債合計			427,244	13.0		503,312	<u>27.7</u>
負債合計			1,257,820	38.3		1,489,367	<u>81.9</u>

		前事業年度 (平成19年12月31日)			当事業年度 (平成20年12月31日)		
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額(千円)		構成比 (%)
(純資産の部)							
株主資本							
1.資本金			965,067	29.4		1,041,895	<u>57.3</u>
2. 資本剰余金							
(1)資本準備金		1,060,950			1,137,778		
資本剰余金合計			1,060,950	32.4		1,137,778	<u>62.5</u>
3 . 利益剰余金							
(1)その他利益剰余金							
繰越利益剰余金		3,752			1,756,624		
利益剰余金合計			3,752	0.1		1,756,624	<u>96.6</u>
株主資本合計			2,022,265	61.7		423,049	<u>23.2</u>
評価・換算差額等							
1 . その他有価証券評価差 額金			-	-		99,926	<u>5.5</u>
評価・換算差額等合計			-	-		99,926	<u>5.5</u>
新株予約権			-	-		6,758	0.4
純資産合計			2,022,265	61.7		329,881	<u>18.1</u>
負債純資産合計			3,280,085	100.0		1,819,249	100.0
				1			1

		前事業年度 (平成19年12月31日)			当事業年度 (平成20年12月31日)		
区分	注記番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)		構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1 . 現金及び預金			339,703			77,287	
2 . 受取手形			3,039			-	
3 . 売掛金	1		858,424			242,942	
4 . 有価証券			10,054			-	
5 . 製品			265,623			<u>247,449</u>	
6.原材料			72,800			45,800	
7.仕掛品			22,226			4,872	
8.貯蔵品			1,123			1,048	
9.前渡金			90,527			102,129	
10.前払費用			19,645			16,188	
11. 未収入金	1		-			25,472	
12. 繰延税金資産			44,538			-	
13 . その他	1		63,910			9,138	
流動資産合計			1,791,618	54.6		<u>772,328</u>	<u>43.9</u>
固定資産							
1 . 有形固定資産							
(1) 建物付属設備		20,500			20,500		
減価償却累計額		5,357	15,142		7,757	12,743	
(2) 機械装置		8,500			8,500		
減価償却累計額		7,877	622		8,075	425	
(3) 車両運搬具		1,690			1,690		
減価償却累計額		728	962		1,032	657	
(4) 工具器具備品		110,911			<u>123,333</u>		
減価償却累計額		74,009	36,902		88,152	<u>35,181</u>	
有形固定資産合計			53,629	1.6		<u>49,007</u>	2.8
2 . 無形固定資産							
(1) 販売権			39,986			62,410	
(2) ソフトウェア			162,041			192,441	
(3) その他			1,057			667	
無形固定資産合計			203,084	6.2		255,519	<u>14.5</u>

		前事業 ⁴ (平成19年12	丰度 !月31日)		当事業年度 (平成20年12月31日)			
区分	注記番号	金額(千円)		構成比 (%)	金額 (千円)		構成比 (%)	
3.投資その他の資産								
(1)投資有価証券			874,821			310,029		
(2)関係会社株式			61,550			115,926		
(3)関係会社長期貸付金			149,500			187,200		
(4)長期前払費用			-			2,943		
(5)繰延税金資産			89,253			-		
(6)敷金保証金			48,566			48,535		
(7)長期売掛金			-			613,514		
(8)保険積立金			8,051			10,735		
(9)その他			8			5,430		
貸倒引当金			-			613,514		
投資その他の資産合計		1,	231,751	37.6		680,801	<u>38.8</u>	
固定資産合計		1,	488,466	45.4		985,328	<u>56.1</u>	
資産合計		3,	280,085	100.0		1,757,657	100.0	
(負債の部)								
流動負債								
1.支払手形			-			112,297		
2 . 買掛金			237,525			30,858		
3 . 短期借入金			145,834			95,000		
4.一年以内返済予定長期 借入金			362,136			287,264		
5 . 未払金			14,187			286,857		
6 . 未払費用			24,475			33,587		
7 . 未払法人税等			1,620			7,742		
8.預り金			17,583			-		
9.前受収益			20,946			25,410		
10.営業外支払手形			-			<u>78,277</u>		
11.賞与引当金			6,267			6,642		
12 . その他			-			22,118		
流動負債合計			830,575	25.3		986,055	<u>56.1</u>	
固定負債								
1 . 長期借入金			404,865			478,893		
2 . 退職給付引当金			5,830			7,903		
3 . 長期前受収益			16,549			16,516		
固定負債合計			427,244	13.0		503,312	<u>28.6</u>	
負債合計		1,	257,820	38.3		1,489,367	<u>84.7</u>	

		前事業年度 (平成19年12月31日)			当事業年度 (平成20年12月31日)		
区分	注記番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額(千円)		構成比 (%)
(純資産の部)							
株主資本							
1.資本金			965,067	29.4		1,041,895	<u>59.3</u>
2.資本剰余金							
(1)資本準備金		1,060,950			1,137,778		
資本剰余金合計			1,060,950	32.4		1,137,778	<u>64.7</u>
3 . 利益剰余金							
(1)その他利益剰余金							
繰越利益剰余金		3,752			1,818,216		
利益剰余金合計			3,752	0.1		<u>1,818,216</u>	103.4
株主資本合計			2,022,265	61.7		361,457	<u>20.6</u>
評価・換算差額等							
1 . その他有価証券評価差 額金			-	-		99,926	5.7
評価・換算差額等合計			-	-		99,926	<u>5.7</u>
新株予約権			-	-		6,758	0.4
純資産合計			2,022,265	61.7		268,290	<u>15.3</u>
負債純資産合計			3,280,085	100.0		1,757,657	100.0
				1			

【損益計算書】

(訂正前)

		f (自 平 至 平	前事業年度 成19年 1 月 1 E 成19年12月31 E	∃ ∃)	(自 ^立 至 ^立	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)			
区分	注記番号	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (金額(千円)			
売上高									
1.製品売上高		2,350,605			1,045,138				
2.商品売上高		-	2,350,605	100.0	548,108	1,593,246	100.0		
売上原価									
1.製品売上原価									
イ)製品期首たな卸高		137,575			265,623				
口)当期製品製造原価		1,922,413			457,098				
合計		2,059,989			722,722				
八)製品期末たな卸高		265,623			217,449				
製品売上原価		1,794,365			505,272				
ニ)ソフトウェア償却費		57,206	1,851,571		62,209	<u>567,481</u>			
2.商品売上原価									
イ)商品期首たな卸高		-			-				
口)当期商品仕入高		-			<u>646,555</u>				
八)他勘定振替高		-			68,144				
合計		-			<u>578,410</u>				
二)商品期末たな卸高		-	-		81,050	497,360			
売上原価合計			1,851,571	78.8		1,064,842	66.8		
売上総利益			499,033	21.2		<u>528,403</u>	33.2		
販売費及び一般管理費	1,2		783,373	33.3		787,301	49.4		
営業損失()			284,339	12.1		258,897	16.2		
営業外収益									
1.受取利息	3	3,214			4,116				
2.為替差益		724			-				
3.雑収入		5,537	9,476	0.4	5,962	10,078	0.6		
営業外費用									
1.支払利息		11,654			18,003				
2.為替差損		-			22,817				
3.債権譲渡損		791			4,533				
4.支払ロイヤルティー		4,379			500				
5.雑損失		970	17,795	0.8	149	46,004	2.9		
経常損失()			292,658	12.5		294,823	18.5		

	f (自 平 至 平	前事業年度 成19年 1 月 1 日 成19年12月31日	∃)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)			
注記 番号	金額(千円)	百分比 (%)	金額 (金額 (千円)		
4	121			-			
	3,775	3,896	0.2	-	-	-	
5	151			612			
	-			2,500			
	5,374			90,412			
6	-			41,457			
	19,949			572,519			
	-	25,476	1.1	613,514	1,321,016	<u>82.9</u>	
		314,238	13.4		1,615,840	101.4	
	3,240			3,240			
	123,493 120,253		5.1	133,792	137,032	8.6	
		193,984	8.3		1,752,872	110.0	
	5	注記 金額(4 121 3,775 5 151 - 5,374 6 - 19,949 - - 3,240	注記 金額(千円) 4 121 3,775 3,896 5 151 5,374 6 19,949 25,476 314,238 3,240 123,493 120,253	(自 平成19年1月1日) 注記 金額(千円) 百分比(%) 4 121 3,775 3,896 0.2 5 151 - 5,374 6 - 19,949 - 25,476 1.1 314,238 13.4 3,240 123,493 120,253 5.1	注記 金額(千円) 百分比 金額((皇 平成19年1月1日 (皇 平成20年1月1日 (皇 平成20年1月1日 平成20年12月31日) (皇 平成20	

		育 (自 平 至 平	前事業年度 成19年 1 月 1 日 成19年12月31日	∃)	(自 ^z 至 ^z	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)			
区分	注記番号	金額 (千円)	百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)		
売上高									
1.製品売上高		2,350,605			1,045,138				
2.商品売上高		-	2,350,605	100.0	548,108	1,593,246	100.0		
売上原価									
1.製品売上原価									
イ)製品期首たな卸高		137,575			265,623				
口)当期製品製造原価		1,922,413			<u>456,140</u>				
合計		2,059,989			<u>721,763</u>				
八)製品期末たな卸高		265,623			217,449				
製品売上原価		1,794,365			<u>504,314</u>				
ニ)ソフトウェア償却費		57,206	1,851,571		62,209	<u>566,523</u>			
2.商品売上原価									
イ)商品期首たな卸高		-			-				
口)当期商品仕入高		-			<u>595,505</u>				
八)他勘定振替高		-			68,144				
合計		-			<u>527,360</u>				
二)商品期末たな卸高		-	-		30,000	497,360			
売上原価合計			1,851,571	78.8		1,063,884	66.8		
売上総利益			499,033	21.2		<u>529,362</u>	33.2		
販売費及び一般管理費	1,2		783,373	33.3		787,301	49.4		
営業損失()			284,339	12.1		<u>257,938</u>	16.2		
営業外収益									
1.受取利息	3	3,214			4,116				
2.為替差益		724			-				
3.雑収入		5,537	9,476	0.4	5,962	10,078	0.6		
営業外費用									
1.支払利息		11,654			18,003				
2.為替差損		-			22,817				
3.債権譲渡損		791			4,533				
4. 支払ロイヤルティー		4,379			500				
5.雑損失		970	17,795	0.8	149	46,004	2.9		
経常損失()			292,658	12.5		293,865	<u> 18.4</u>		

		f (自 平 至 平	前事業年度 成19年 1 月 1 [成19年12月31]	∃)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)		
区分	注記 番号	金額 (千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
特別利益							
1.固定資産売却益	4	121			-		
2.役員退職慰労引当金戻入 益		3,775	3,896	0.2	-	-	-
特別損失							
1.固定資産除却損	5	151			612		
2.投資有価証券売却損		-			2,500		
3.たな卸資産評価損		5,374			90,412		
4.減損損失	6	-			41,457		
5.投資有価証券評価損		19,949			572,519		
6.貸倒引当金繰入額		-			613,514		
7.貸倒損失		-	25,476	1.1	62,550	1,383,566	<u>86.8</u>
税引前当期純損失()			314,238	13.4		1,677,432	105.3
法人税、住民税及び事業 税		3,240			3,240		
法人税等調整額		123,493 120,253		5.1	133,792	137,032	8.6
当期純損失()			193,984	8.3		1,814,464	113.9

製造原価明細書

(訂正前)

		前事業年度 (自 平成19年 1 月 1 至 平成19年12月31		当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)			
区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		
材料費		453,495	21.9	71,297	12.3		
労務費		196,188	9.5	218,343	37.6		
経費	1	1,419,435	68.6	<u>291,528</u>	50.1		
当期総製造費用		2,069,119	100.0	<u>581,169</u>	100.0		
仕掛品期首たな卸高		34,496		22,226			
合計		2,103,615		603,396			
仕掛品期末たな卸高		22,226		4,872			
他勘定振替高		158,975		141,425			
当期製品製造原価		1,922,413		457,098			

項目	前事業年度 (自 平成19年 1 月 1 日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
原価計算の方法	プロジェクト別の実際個別原価計算 を採用しております。	同左

1.主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 平成19年 1 月 1 日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
外注加工費 (千円)	1,261,195	144,784
減価償却費 (千円)	33,277	38,209
支払手数料(千円)	22,506	37,886

(H) III (N)							
		前事業年度 (自 平成19年1月1 至 平成19年12月31	日 日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)			
区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		
材料費		453,495	21.9	71,297	12.3		
労務費		196,188	9.5	218,343	37.6		
経費	1	1,419,435	68.6	<u>290,570</u>	50.1		
当期総製造費用		2,069,119	100.0	580,211	100.0		
仕掛品期首たな卸高		34,496		22,226			
合計		2,103,615		602,437			
仕掛品期末たな卸高		22,226		4,872			
他勘定振替高		158,975		141,425			
当期製品製造原価		1,922,413		456,140			

項目	前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
原価計算の方法	プロジェクト別の実際個別原価計算 を採用しております。	同左

1.主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 平成19年 1 月 1 日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
外注加工費 (千円)	1,261,195	144,784
減価償却費 (千円)	33,277	<u>37,251</u>
支払手数料(千円)	22,506	37,886

【株主資本等変動計算書】

当事業年度(自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)

(訂正前)

	株主資本								
		資本朝	制余金	利益乗	制余金				
				その他利益		 株主資本		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本準備金	資本剰余金	剰余金	利益剰余金	合計	証券		
			合計	繰越利益	合計		評価差額金		
				剰余金					
平成19年12月31日残高(千円)	965,067	1,060,950	1,060,950	3,752	3,752	2,022,265	-	-	2,022,265
事業年度中の変動額									
新株の発行	76,828	76,828	76,828	-	-	153,657	-	-	153,657
当期純損失	-	-	-	1,752,872	1,752,872	1,752,872	-	-	1,752,872
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	99,926	6,758	93,167
事業年度中の変動額合計(千円)	76,828	76,828	76,828	1,752,872	1,752,872	1,599,215	99,926	6,758	1,692,383
平成20年12月31日残高(千円)	1,041,895	1,137,778	1,137,778	1,756,624	1,756,624	423,049	99,926	6,758	329,881

	株主資本									
		資本類	制余金	その他利益	割余金	株主資本		新株予約権	純資産合計	
	資本金	資本準備金	資本剰余金 合計	剰余金繰越利益剰余金	利益剰余金合計	合計	証券評価差額金			
平成19年12月31日残高(千円)	965,067	1,060,950	1,060,950	3,752	3,752	2,022,265	-	-	2,022,265	
事業年度中の変動額										
新株の発行	76,828	76,828	76,828	-	-	153,657	-	-	153,657	
当期純損失	-	-	-	1,814,464	1,814,464	1,814,464	-	-	1,814,464	
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	99,926	6,758	93,167	
事業年度中の変動額合計(千円)	76,828	76,828	76,828	1,814,464	1,814,464	1,660,807	99,926	6,758	1,753,975	
平成20年12月31日残高(千円)	1,041,895	1,137,778	1,137,778	1,818,216	1,818,216	<u>361,457</u>	99,926	6,758	268,290	

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

(訂正前)

前事業年度 (自 平成19年 1 月 1 日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
	1.継続企業の前提に関する重要な疑義について 当社は当事業年度において、258,897千円の営業損失お よび1,752,872千円の当期純損失を計上しております。ま た、当事業年度末における短期借入金等の流動負債は、手 元流動性に対して高水準の債務となりました。当該状況に より、当社は継続企業の前提に関する重要な疑義が存在し
	ております。 <以降省略>

前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
	1.継続企業の前提に関する重要な疑義について 当社は当事業年度において、257,938千円の営業損失お
	よび1,814,464千円の当期純損失を計上しております。また、当事業年度末における短期借入金等の流動負債は、手
	一元流動性に対して高水準の債務となりました。当該状況により、当社は継続企業の前提に関する重要な疑義が存在し
	ております。 <以降省略 >

注記事項

(1株当たり情報)

(訂正前)

前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日		当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)		
1 株当たり純資産額	44,444円41銭	1 株当たり純資産額	6,792円29銭	
1 株当たり当期純損失金額	4,277円58銭	1 株当たり当期純損失金額	額 38,220円59銭	
なお、潜在株式調整後1株当たり当期	純利益金額につ	なお、潜在株式調整後 1	株当たり当期純利益金額につ	
いては、潜在株式は存在するものの1株	当たり当期純損	いては、潜在株式は存在す	るものの1株当たり当期純損	
失であるため記載しておりません。		失であるため記載しており	ません。	

(注)1株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
1 株当たり当期純損失金額		
当期純損失()(千円)	193,984	1,752,872
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純損失()(千円)	193,984	1,752,872
期中平均株式数(株)	45,349	45,862

<以降省略>

(訂正後)

前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)		当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)		
1 株当たり純資産額	44,444円41銭	1 株当たり純資産額	5,497円59銭	
1 株当たり当期純損失金額	1 株当たり当期純損失金額 4,277円58銭		39,563円57銭	
なお、潜在株式調整後1株当たり当期	純利益金額につ	なお、潜在株式調整後1株当たり	当期純利益金額につ	
いては、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損		いては、潜在株式は存在するものので	1 株当たり当期純損	
失であるため記載しておりません。		失であるため記載しておりません。		

(注)1株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)
1株当たり当期純損失金額		
当期純損失()(千円)	193,984	1,814,464
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純損失()(千円)	193,984	1,814,464
期中平均株式数(株)	45,349	45,862

<以降省略>

(重要な後発事象)

(訂正前)

前事業年度	当事業年度	
(自 平成19年1月1日	(自 平成20年1月1日	
至 平成19年12月31日)	至 平成20年12月31日)	
<省略>	Egis Technology,Inc.との事業提携 <以降省略>	

(訂正後)

前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)		
<省略>	1. Egis Technology, Inc. との事業提携 <途中省略>		
	2.デジタルTV 開発プロジェクト事業整理損の発生 当社においては平成21年3月にバイオセキュリティ事業に集中するため、その他の事業の整理を行いました。 その過程において、デジタルTV 開発プロジェクトの凍結により、このプロジェクト単独で63,000千円の事業整理		
	はより、このプロジェット学派で63,000千円の事業登埕 損が発生いたしました。		

【附属明細表】

【有形固定資産等明細表】

(訂正前)

資産の種類	前期末残高(千円)	当期増加額(千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価 償却累計額 又は償却累 計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差引当期末 残高 (千円)
有形固定資産							
建物付属設備	20,500	1,702	1,702	20,500	7,757	3,286	12,743
機械装置	8,500	16,354	16,354	8,500	8,075	3,193	425
車両運搬具	1,690	2,471	2,471	1,690	1,032	1,613	657
工具器具備品	110,911	<u>39,015</u>	15,093	134,833	89,110	23,649	45,723
有形固定資産計	141,602	59,543	35,621	165,524	105,975	31,742	59,548
無形固定資産							
ソフトウェア	406,285	118,574	-	524,860	332,418	88,173	192,441
その他	43,215	85,000	33,360	94,854	31,776	42,494	63,078
無形固定資産計	449,501	203,574	33,360	619,715	364,195	130,668	255,519
長期前払費用	-	3,996	1,052	2,943	-	-	-

(注)1. 当期増加額の主な内容は次のとおりであります。

建物付属設備

エコビジネス用電気設備 1,702千円

機械装置

エコビジネス用機械装置 16,354

車両運搬具

エコビジネス用車両 2,471

工具器具備品

ソフトウェア評価ボード 14,150

モジュール検査装置	11,500
エコビジネス用器具	7,338
金型	3,161
ソフトウェア	
自社開発EVE FA、EVE MA	112,138
FPGA用開発ツール	4,636
その他	
モデム販売権	85,000
< 以降省略 >	

資産の種類	前期末残高(千円)	当期増加額(千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価 償却累計額 又は償却累 計額 (千円)	当期償却額(千円)	差引当期末 残高 (千円)
有形固定資産							
建物付属設備	20,500	1,702	1,702	20,500	7,757	3,286	12,743
機械装置	8,500	16,354	16,354	8,500	8,075	3,193	425
車両運搬具	1,690	2,471	2,471	1,690	1,032	1,613	657
工具器具備品	110,911	<u>27,515</u>	15,093	123,333	<u>88,152</u>	22,690	<u>35,181</u>
有形固定資産計	141,602	48,043	35,621	154,024	105,016	30,784	49,007
無形固定資産							
ソフトウェア	406,285	118,574	-	524,860	332,418	88,173	192,441
その他	43,215	85,000	33,360	94,854	31,776	42,494	63,078
無形固定資産計	449,501	203,574	33,360	619,715	364,195	130,668	255,519
長期前払費用	-	3,996	1,052	2,943	-	-	-

(注)1. 当期増加額の主な内容は次のとおりであります。

建物付属設備

エコビジネス用電気設備	1,702千円
機械装置	
エコビジネス用機械装置	16,354
車両運搬具	
エコビジネス用車両	2,471
工具器具備品	
ソフトウェア評価ボード	14,150
エコビジネス用器具	7,338
金型	3,161
ソフトウェア	
自社開発EVE FA、EVE MA	112,138
FPGA用開発ツール	4,636
その他	
モデム販売権	85,000
<以降省略>	

(2)【主な資産及び負債の内容】

製品

(訂正前)

品目	金額(千円)	
指紋認証機器(UBF)	208,308	
通信カラオケ機器(UGANAVI)	435	
映像関連機器(ワンセグメント放送受信チューナー)	8,526	
NETTV製品	81,050	
IPOD用ヘッドホン	179	
合計	298,499	

(訂正後)

品目	金額 (千円)	
指紋認証機器(UBF)	208,308	
通信カラオケ機器 (UGANAVI)	435	
映像関連機器(ワンセグメント放送受信チューナー)	8,526	
NETTV製品	30,000	
IPOD用ヘッドホン	179	
合計	247,499	

支払手形

(訂正前)

相手先	金額(千円)
株式会社TFS・テクノ・フロンティア・サポート	134,400
株式会社エンティス	31,500
合計	165,900

相手先	金額(千円)
株式会社TFS・テクノ・フロンティア・サポート	80,797
株式会社エンティス	31,500
合計	112,297

独立監査人の監査報告書

平成22年11月15日

株式会社ディー・ディー・エス

取締役会 御中

監査法人東海会計社

代表社員 業務執行社員	公認会計士	前田	勝昭	ED
代表社員 業務執行社員	公認会計士	塚 本	憲 司	ED

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている株式会社ディー・ディー・エスの平成20年1月1日から平成20年12月31日までの連結会計年度の訂正報告書の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書及び連結附属明細表について監査を行った。この連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社ディー・ディー・エス及び連結子会社の平成20年12月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

追記情報

- 1.有価証券報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融用品取引法第24条の2第1項の規定に基づき連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の連結財務諸表について監査を行った。
- 2.継続企業の前提に関する注記に記載されているとおり、会社は当連結会計年度において多額の営業損失及び当期純損失を計上している。また、当連結会計年度末における短期借入金等の流動負債は、手元流動性に対して高水準の債務となっている。当該状況により継続企業の前提に関する重要な疑義が存在している。当該状況に対する経営者の対応等は当該注記に記載されている。連結財務諸表は、継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を連結財務諸表には反映していない。
- 3.重要な後発事象に記載のとおり、会社は決算日後にEgis Technology, Inc.と総額200万米ドルの短期融資を行うこととする契約を締結し、平成21年3月24日及び平成21年3月31日にそれぞれ100万米ドルの資金の借入を実行した。
- 4 . 重要な後発事象に記載のとおり、デジタルテレビ系開発プロジェクト凍結により平成21年3月に63,000千円の事業整理損が発生している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1.上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。
 - 2. 連結財務諸表の範囲には XBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の監査報告書

平成22年11月15日

株式会社ディー・ディー・エス

取締役会 御中

監査法人東海会計社

代表社員 業務執行社員	公認会計士	前田	勝昭	ED
代表社員 業務執行社員	公認会計士	塚 本	憲 司	ED

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている株式会社ディー・ディー・エスの平成20年1月1日から平成20年12月31日までの第14期事業年度の訂正報告書の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び附属明細表について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社ディー・ディー・エスの平成20年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

追記情報

- 1.有価証券報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融用品取引法第24条の2第1項の規定に基づき財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の財務諸表について監査を行った。
- 2.継続企業の前提に関する注記に記載されているとおり、会社は当事業年度において多額の営業損失及び当期純損失を 計上している。また、当事業年度末における短期借入金等の流動負債は、手元流動性に対して高水準の債務となって いる。当該状況により継続企業の前提に関する重要な疑義が存在している。当該状況に対する経営者の対応等は当該 注記に記載されている。財務諸表は、継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を連結財 務諸表には反映していない。
- 3.重要な後発事象に記載のとおり、会社は決算日後にEgis Technology, Inc.と総額200万米ドルの短期融資を行うこととする契約を締結し、平成21年3月24日及び平成21年3月31日にそれぞれ100万米ドルの資金の借入を実行した。
- 4. 重要な後発事象に記載のとおり、デジタルテレビ系開発プロジェクト凍結により平成21年3月に63,000千円の事業整理損が発生している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1.上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。
 - 2.連結財務諸表の範囲には XBRL データ自体は含まれていません。